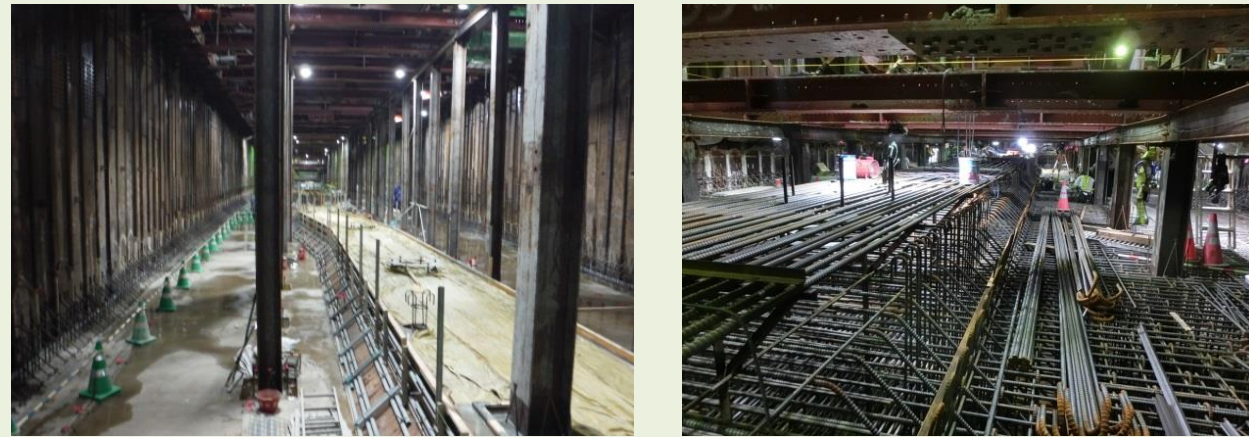


神奈川東部方面線だより

相鉄・JR直通線 — 西谷駅～羽沢駅（仮称）間
相鉄・東急直通線 — 羽沢駅（仮称）～日吉駅間

新綱島駅（仮称）はコンクリート工事開始！

新綱島駅（仮称）では、鋼製地中連続壁と呼ばれる、土を押さえる壁を地中に設置したうえで、その内部の土を掘削して空間を作り、その空間に鉄筋コンクリートで駅本体の構築を進めています。現在は掘削が完了し、駅で最も下の層に位置するコンクリート部分（下床版）の工事を開始しています。この部分は実際に電車が走る階となり、今後は乗客が乗り降りするホームや中間層の構築を順次進めていきます。

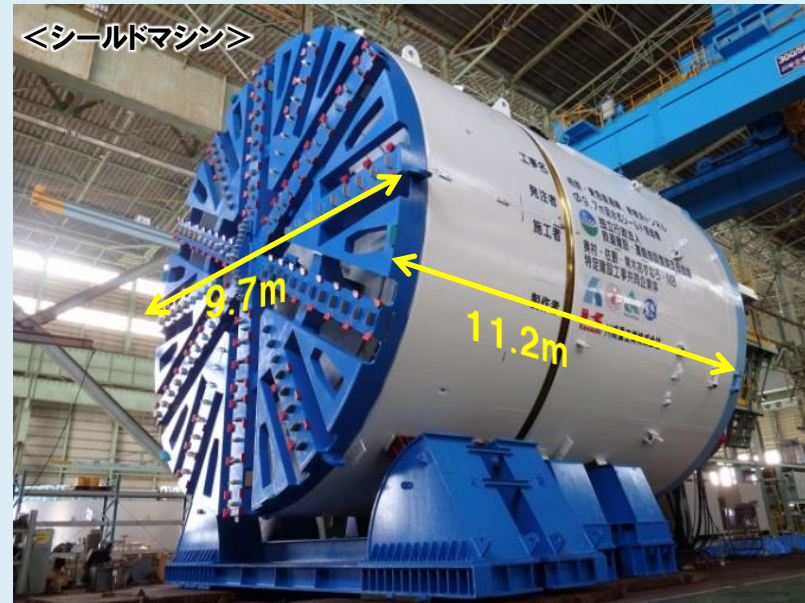


新横浜トンネルのシールドマシンの組立て開始

新綱島駅（仮称）と新横浜駅（仮称）を結ぶ新横浜トンネルは、シールドマシンという巨大な機械を用いて掘り進めていきます。

シールドマシンは、直径9.7m、全長11.2mの大きさと、先端の面盤（青い円形の部分で、硬い岩盤を削るカッタービットが備え付けられています）を回転させて地中を掘進していきます。

今年の7月より新綱島駅（仮称）へ部品を運搬して、駅の地下約35mで組立てを始めています。（写真は工場で仮組立てを行った状況です。）



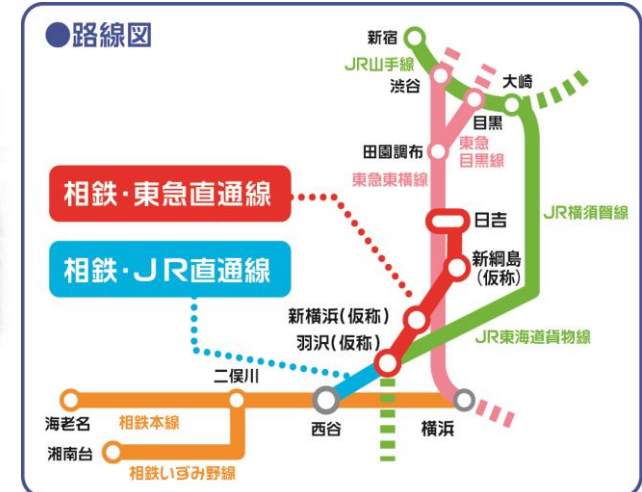
● お問い合わせ先

● 独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構 東京支社 総務課広報担当
〒105-0011
東京都港区芝公園2-4-1（芝パークビル）
TEL 03-5403-8780
FAX 03-5403-8770
<http://www.jrtd.go.jp/>

● 相模鉄道株式会社 相鉄お客様センター
〒220-0004
横浜市西区北幸2-9-14
TEL 045-319-2111
FAX 045-319-2191
<http://www.sotetsu.co.jp/>

● 東京急行電鉄株式会社 東急お客さまセンター
〒150-8511
東京都渋谷区南平台町5-6
TEL 03-3477-0109
FAX 03-3477-6109
<http://www.tokyu.co.jp/railway/activity/network/>

事業の概要や工事の進捗状況など詳しい情報は、以下のホームページをご覧ください
「都市鉄道利便増進事業
相鉄・JR直通線、相鉄・東急直通線」ホームページ
<http://www.chokutsusen.jp/>



羽沢駅（仮称）では、駅舎の外装が仕上がりました。

羽沢駅（仮称）※では、建物・設備工事が最盛期を迎えています。外部では外壁や屋根の工事が仕上がりに、作業のための足場の解体が完了しました。内部では階段や内壁工事、エレベーター等の昇降機工事、電気設備工事を行っており、駅舎が出来上がってきました。



※羽沢駅（仮称）の名称については、「羽沢横浜国大」駅として手続きを進めることが相模鉄道から発表されています。

全体平面図・工事進捗状況

相鉄・JR直通線

①西谷駅付近



西谷駅付近から西谷トンネルに至る区間では、レールの敷設が概ね完了しました。引き続き電気工事を進めます。

②西谷トンネル



信号および通信ケーブルの敷設が完了しました。引き続き電気設備の設置工事を進めています。

③羽沢駅(仮称)



ホーム部はコンクリート構造物やレールの敷設工事が完了し、設備の工事を行っています。

④JR貨物横浜羽沢駅付近



地下の駅からJR線につながる区間のコンクリート構造物を造っています。



相鉄・東急直通線

⑥新横浜トンネル



トンネル発進に向け、新綱島駅(仮称)においてシールドの発進設備を設置している様子です。

⑦新綱島駅(仮称)



地下部での掘削が完了し、最も下の層の「下床版」から順次上の層へ鉄筋コンクリートの構築を進めています。

⑤新横浜駅(仮称)



環状2号線の直下で地下駅の工事を行っています。写真は地下3階の鉄筋組立ての様子です。

⑧日吉駅付近



高架橋下に相鉄・東急直通線の構造物を新設するため、東横線の既設高架橋の受け替えを進めています。

羽沢駅(仮称)の名称については、羽沢横浜国大駅として手続きを進めることが相模鉄道から発表されています。